

十二指腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜切除術の治療成績に関する観察研究のお知らせ

**【研究の目的と意義について】**

現在、十二指腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜切除術は簡便かつ比較的安全な治療法として広く行われています。十二指腸腫瘍に対する治療成績は内視鏡的粘膜下層剥離術の方が優れているとの報告がありますが、手技が困難で併発症も多く限られた先進施設でしか施行されていないのが現状です。そのため、十二指腸腫瘍に対する治療方針として内視鏡的粘膜切除術、内視鏡的粘膜下層剥離術、腹腔鏡・内視鏡合同手術のいずれを選択すべきかの結論はまだ出ていません。

本研究の目的は、当院にて十二指腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜切除術が施行された患者を解析し、その治療成績および併発症の発生率を検討することです。

**【対象者について】**

2003年10月1日から2017年1月31日までの期間に、当院にて十二指腸腫瘍に対し内視鏡的粘膜切除術が施行された方となります。

**【研究の方法について】**

患者様の診療情報について電子カルテより調査・抽出させて頂き、当院での十二指腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜切除術の治療成績および併発症の発生率とこれらに寄与する因子、また十二指腸腫瘍の再発率を検討します。

**【研究期間について】**

研究期間は医の倫理委員会の承認及び病院長の許可後から2018年3月31日までとなります。

**【プライバシーの保護について】**

データ収集の際には、患者さん個人を特定しうる情報（個人情報）は院内で厳重に管理し、個人が特定されないよう匿名化した上でデータ収集、解析を行いません。この取り組み、研究の成果は学会や医学雑誌などで発表されることがありますが、その際にあなたのお名前や身元などが明らかになることはありません。

また、この取り組み・研究は当院の倫理委員会の承認を得て、患者さんの権利が守られていることや医学の発展に役立つ情報が得られるであろうことが、複数の専門家により認められています。

本研究に関してご質問がある方や、対象となる方でご自身のデータが研究に利用されることを拒否される場合は、お手数ですが下記医師に連絡・相談頂ますようお願いいたします。

平日 9時~17時 近くの医療スタッフにお声掛け頂きますようお願いいたします。

**【実施体制】**

研究責任者	田附興風会医学研究所北野病院	消化器センター内科医員	西村聡
研究分担者	田附興風会医学研究所北野病院	消化器センター内科部長	八隅秀二郎

田附興風会医学研究所北野病院 消化器センター内科

〒530-8480 大阪府大阪市北区扇町 2-4-20 TEL 06-6312-1221 FAX 06-6361-0588